

平成23年8月期

少額短期保険募集人試験問題用紙

注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
5. 試験の解答時間は、正味60分です。
6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。
なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成23年4月版】の記載内容に基づいています。

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

【保険の基礎知識】

(問題 1)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 1 ~ 3)

保険契約は、実務上、保険契約者が ア. 1 に所定の事項を記載して契約を イ. 2 、保険業者がそれを ウ. 3 することによって成立します。

1. 保険契約申込書 2. 保険証券 3. 媒介
4. 締結し 5. 承諾 6. 申込み

(問題 2)

保険用語に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 4 ・ 5)

- ア. 保険金額とは、生命保険契約および傷害疾病定額保険契約では、契約時に定められた保険金支払いの限度額のことをいいますが、損害保険契約では、保険給付の額のことをいい、契約時に定められた金額が保険金として定額給付されます。 4
- イ. 保険者とは、保険金支払いの対象となる事故が生じたときに、保険金支払いの義務を負う者のことをいい、少額短期保険業者などの保険業者がこれにあたります。 5

【少額短期保険業】

(問題 3)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 6 ~ 8)

少額短期保険業者となるためには、 ア. 6 の イ. 7 を受ける必要があり、その申請書には、 ウ. 8 ・事業方法書・普通保険約款・保険料および責任準備金の算出方法書を添付し、これらの書類について審査を受けることが必要です。

1. 定款 2. 商号 3. 総務大臣
4. 内閣総理大臣 5. 登録 6. 免許

(問題 4)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 9 ・ 10)

- ア. 少額短期保険業者は、1 保険契約者について引受けるすべての保険の被保険者の総数が50人を超える保険の引受けを行ってははいけません。 9
- イ. 少額短期保険業者は、保険期間が2年の生命保険契約を取扱うことができます。 10

(問題 5)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 11 ・ 12)

- ア. 少額短期保険業者は、人の生存に関し、一定額の保険金を支払うことを約する保険（個人年金保険、貯蓄保険など）を引受けることができます。 11
- イ. 少額短期保険業者の商品については、所得税法等の地震保険料控除・生命保険料控除は適用されません。 12

【コンプライアンス】

（問題 6）

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.～6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 13 ～ 15 ）

少額短期保険業者の委託を受けた少額短期保険募集人が行う業務は、相互の権利・義務などとともに、少額短期保険業者との間で締結された ア. 13 に記載されています。

少額短期保険募集人の行う主な業務の中には、保険契約締結（代理の場合）に関する業務のほか、保険期間を通じてのサービスである イ. 14 や保険事故発生時の ウ. 15 などがあります。

- | | | |
|---------------------|-----------|---------------|
| 1. 委託契約書 | 2. 普通保険約款 | 3. 保険金支払額の決定 |
| 4. 保険契約者等からの事故報告の受付 | 5. 保険料の割引 | 6. 保険契約の維持・管理 |

（問題 7）

少額短期保険募集人に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 16 ～ 18 ）

- ア. 特定少額短期保険募集人とは、少額短期保険募集人のうち、損害保険や傷害疾病保険のみの募集、または、生命保険のみの募集を行う者で、少額短期保険業者の委託を受けた者でないものをいいます。 16
- イ. 少額短期保険業者の役員・使用人は、損害保険および傷害疾病保険のみの募集を行う場合にも、行政庁への登録を行うことが必要です。 17
- ウ. 少額短期保険募集人としての登録を申請しても、登録申請者が破産者で復権を得ないものである場合など、所定の登録拒否要件に該当するときには、登録を受けることができません。 18

（問題 8）

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 19 ・ 20 ）

- ア. 電話・郵便・インターネット等、非対面方式による情報提供や重要事項の説明を行う場合にも、対面方式で説明する場合と同程度の情報提供や説明を行う必要があります。 19
- イ. 保険契約者等に対して説明しなければならない「重要事項」には、保障（補償）内容や引受条件に関する事項のほか、クーリング・オフに関する事項なども含まれています。 20

(問題 9)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.～4.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 21 ・ 22)

少額短期保険募集人は、保険募集の際、保険契約者に対して、「少額短期保険業者の経営が破綻した場合、保険契約者保護機構の行う ア. 21 等の措置がないこと」、「少額短期保険が保険契約者保護機構の補償対象契約に イ. 22 こと」を記載した書面を交付し、説明を行い、書面を受領した旨の署名もしくは記名押印を得る必要があります。

1. 該当する 2. 該当しない 3. 人材派遣 4. 資金援助

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 23 ~ 25)

- ア. 保険契約者等に不利益となる事実を十分に説明し、納得していただいた場合も含めて、すでに成立している保険契約を消滅させて新たな保険契約の申込みをさせる乗換募集行為は、いっさい禁止されています。 23
- イ. 保険契約を締結してもらった見返りとして、保険契約者の同居の親族に対して高額の商品券をプレゼントすることは、特別の利益の提供に該当します。 24
- ウ. 保険募集の際、業務上の優位な地位を利用して、取引のある業者等に対して保険加入を強要する行為は禁止されています。 25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 26 ~ 28)

- ア. 保険募集の際、保険契約者に対して、保険金が支払われる場合のみを説明し、保険金が支払われない場合については、いっさい説明しませんでした。 26
- イ. 保険募集にあたり、保険契約者の手もとに現金がなかったため、保険料を一時立て替えました。 27
- ウ. 保険業者等の信用や支払能力について客観的事実に基づかない数値や格付けを表示した資料を使ったり、また、一部の数値や資料のみを使って説明しました。 28

(問題 12)

金融商品販売法および犯罪収益移転防止法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 29 ~ 31)

- ア. 金融商品販売法は、金融サービスを利用する顧客の保護を図ることを目的として、金融商品販売業者等の顧客に対する重要事項の説明義務やこれを怠ったことにより顧客に損害が生じた場合の金融商品販売業者等の損害賠償責任などを定めている法律です。 29
- イ. 金融商品販売法の規定により、金融商品販売業者等に該当する少額短期保険募集人は、勧誘方針を定め、公表しなければならず、また、策定・公表された勧誘方針を変更したときも、これを公表する必要があります。 30
- ウ. 犯罪収益移転防止法により、顧客と金融機関等との間で100万円を超える現金（小切手を含みます）取引があった際には、本人確認が必要となります。 31

(問題 13)

個人情報保護法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 32 ~ 34)

- ア. この法律の対象となる個人情報には、保険契約者および被保険者の氏名や生年月日は含まれますが、保険契約者および被保険者の会社における職位や所属については含まれません。 32
- イ. 個人情報取扱事業者が個人情報の利用目的を公表する場合の方法としては、本人が利用目的を確認できるようにホームページへの掲載あるいは事務所内の見やすい場所への掲示などの方法があります。 33
- ウ. 個人情報の漏えい等が発生し、または発生するおそれが高い場合には、少額短期保険業者の委託を受けた者は、直ちに少額短期保険業者に報告し、警察への届出や顧客への報告をするとともに漏えい範囲の拡大防止等の措置を講じなければなりません。 34

(問題 14)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 35 ~ 37)

- ア. 保険契約者が保険契約（生命保険契約の場合は、死亡保険契約に限ります）の申込みまたはその承諾をした時において、保険契約者、被保険者または保険金受取人がすでに保険事故または給付事由が発生していることを知っていたときは、その保険契約は無効となります。 35
- イ. 保険契約申込書は、保険契約の申込みを受ける際の重要な書類であるため、保険契約申込書の記入にあたっては、保険契約の内容を十分確認したうえで、保険契約者に署名または記名押印していただく必要があります。 36
- ウ. 保険契約者から保険料を受領する際は、現金や小切手等の定められた方法で領収し、小切手を受け取ったときは、日付、金額などを入念に確認する必要があります。 37

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 38 ~ 40)

- ア. 損害保険契約や傷害疾病定額保険契約を締結する際には、同じ保険の対象または同じ被保険者について「他の保険契約」の有無、およびそれらの保険金額等を確認する必要があります。 38
- イ. 保険期間の途中において、保険契約締結時の「告知事項」について変更（危険増加）が生じた場合、すでに保険契約は成立しているので、保険契約者等から変更内容を少額短期保険業者に通知する必要はいっさいありません。 39
- ウ. 保険契約者から解約の申し出があった場合は、できるだけ多くの時間をかけて解約理由の妥当性を追求し、募集人自身が納得するまでは、解約手続きを行ってはいけません。 40

(問題 16)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 41 ・ 42)

- ア. 保険契約者等から保険事故または給付事由の発生の報告を受けた場合でも、今後の対応のしかたや保険金請求の手続きなどについて説明する必要はありません。 41
- イ. 保険契約者等から苦情等があった場合は、その内容を十分に聞きながらも、保険契約者等の間の公平性を保ち、公正・中立な対応を心がけることが大切です。 42

【保険商品の概要】

(問題 17)

生命保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 43 ・ 44)

- ア. 生命保険のうち、養老保険は、保障と貯蓄の両機能を兼ね備え、満期の場合も死亡の場合も同額の保険金が支払われる保険です。 43
- イ. 生命保険は、保険事故により、「死亡保険」、「生存保険」および「医療保険」の3つに分類され、また、保険金の額の決定方法により、「定額保険」および「変額保険」に分類されます。 44

(問題 18)

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 45 ・ 46)

- ア. 医療保険には、保険期間を年数で定める定期タイプや一生涯の医療保障をする終身タイプがありますが、満期年齢を定めるタイプはありません。 45
- イ. がん保険には、保険期間を5年、10年などと定める定期タイプと一生涯を保障する終身タイプがあります。 46

【保険の周辺知識】

(問題 19)

損害賠償責任に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 47 ・ 48)

- ア. 債務者が契約上の義務を果たさなかったことにより債権者から損害賠償を請求された場合、債務者は、自らに責任がないことを証明しない限り、損害賠償責任を負うことになります。 47
- イ. 失火により他人の家に延焼損害を与えた場合、民法の不法行為に関する規定に優先して「失火責任法」が適用され、その失火が「重過失」により生じたときでも、損害賠償責任は発生しません。 48

(問題 20)

相続に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 49 ・ 50)

- ア. 遺言によって特定の者が全財産を相続することになると、他の相続人には何の権利も残されず、不都合な事態が生じるので、一定範囲の相続人に対し、遺言の内容にかかわらず最低限相続できる財産割合を定めており、これを指定相続分といいます。 49
- イ. 相続人が2人以上の場合で遺産を分割するには、「遺言による分割」、「各相続人による協議分割」、「家庭裁判所による分割」の3つの方法があります。 50

平成23年8月期

少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

設 問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	1	2	6	3	5
問題2	4	2	5	1		
問題3	6	4	7	5	8	1
問題4	9	2	10	2		
問題5	11	2	12	1		
問題6	13	1	14	6	15	4
問題7	16	2	17	2	18	1
問題8	19	1	20	1		
問題9	21	4	22	2		
問題10	23	2	24	1	25	1
問題11	26	2	27	2	28	2
問題12	29	1	30	1	31	2
問題13	32	2	33	1	34	1
問題14	35	1	36	1	37	1
問題15	38	1	39	2	40	2
問題16	41	2	42	1		
問題17	43	1	44	2		
問題18	45	2	46	1		
問題19	47	1	48	2		
問題20	49	2	50	1		

配点：各2点